

PRESS RELEASE

2020年 8月 21日（金）
株式会社 唐沢農機サービス

農業メディア「ツチカウ」とアウトレットアプリ「Let」 生産者情報の無料PRと諸費用無料で連携し、コロナ禍の農家を応援

株式会社唐沢農機サービス（所在地：長野県東御市、代表取締役：唐澤健之）は、株式会社レット（所在地：東京都港区、代表：佐藤 航陽）と提携。新型コロナウイルスの影響で経営が悪化している農産物生産者を応援すべく、農業情報ウェブメディア「TSUCHIKAU（ツチカウ）」による情報発信無償支援に加え、利用ユーザーが200万人を超える「Let（レット）」にて、アプリユーザーに向けて初期費用・月額・販売手数料を無料で販売できる取り組みを、8月21日より開始いたします。

農業情報を通じた社会貢献活動を目指す「ツチカウ」と、シェアエコノミー（共有経済）を目指すマーケットプレイス「Let」が、その理念に基づいた農業生産者支援に向けて取り組みます。



【情報発信を通じてコロナ禍の農業生産者を支援する「ツチカウ」】

農業生産者（農家、農業法人など）は、日常的な生産活動に多くのお金や時間を割くため、生産物の認知活動やPRに十分なリソース投下ができず、コロナ禍で経営状況が悪化しているケースも散見されます。株式会社唐沢農機サービスのメディア事業部は、運営する農業情報メディア「TSUCHIKAU（ツチカウ）」で農産物生産者のPR活動を支援すべく、生産者の情報発信を無料代行するサービスを8月3日より開始しました。生産者のこだわりや価値観など、農業に対する姿勢を取材・編集し、メディアに載せて消費者層に届ける取り組みです。

【無料情報発信依頼フォーム】 ⇒ <https://www.tsuchikau.com/contact/>

【余剰在庫を抱える食品生産者の手数料無料に取り組む「Let（レット）」】

新型コロナウイルスの影響により、多くの小売店・飲食店などが営業自粛を余儀なくされています。店舗での本来の販売チャネルが止まってしまったことで、大量の在庫を抱えている事業者が急増し、食料品は廃棄せざるを得ない問題が現実として起こっています。

株式会社レットでは「もったいないを価値に変える」をコンセプトに、世の中の余剰在庫を売買できるマーケットプレイスを展開しており、現在200万人以上のユーザーに日常的に使っていただいています。

同社では、在庫を大量に抱えてしまった事業者を対象に、手数料無料で自社の在庫を簡単に出品できる応援プログラムの事前登録を開始しました。初期費用・月額利用料・販売手数料・決済手数料を無料化し、最短1分ですぐに販売できる仕組みを8月21日から提供すべく、現在事前登録を受け付けています。

【事前登録フォーム】 ⇒ <https://forms.gle/DXxTPqPFv51GTtpN9>

【農業の未来を培うウェブメディア TSUCHIKAU（ツチカウ）について】

TSUCHIKAUは、日本の農業の未来を考え、農業従事者の存在や取り組みを知ってもらうことを目的としたウェブメディアです。生きていく上で避けては通れない農と食、環境問題等に関して情報を提供し、農業に関する有益な知識を培うサイトを目指しています。

ウェブサイト：<https://www.tsuchikau.com/>

【マーケットプレイス Let（レット）について】

Let(レット)は、余った在庫、型落ち品、使わなかった新古品、処分したい中古品など「訳あり品」を売買できるアウトレットアプリです。アプリをダウンロードして最短1分で訳あり品を販売することができます。初期費用や月額も無料です。

App Store：<https://itunes.apple.com/jp/app/id1253351424/>

Google Play：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.timebank>

既に新型コロナウイルスの影響で余ってしまった在庫を販売して1ヶ月で数百万円の売上をあげる生産者の事例も続々と出てきています。

【事例記事】

- ・出品から二週間で売上100万円！！成功の秘訣に迫る

<https://note.com/timebank/n/n7ec387cefc01>

- ・さくらんぼ・お米・筍 ECで地元山形を支援したい

<https://note.com/timebank/n/nb526fda38c41>

【株式会社唐沢農機サービスについて】

農機具修理業を事業化し、平成4年創業。農機具の販売・修理・再生を主要事業としながら、顧客向けウェブサイトの構築や、ウェブサイト運用コンサルティング業務などを行うインターネット事業、そのノウハウを駆使した農機具流通支援サイト、WEBショップ、情報メディアを運営するなど、多角的事業展開を進めている。

商号：株式会社唐沢農機サービス

代表取締役社長：唐澤 健之

本社住所：〒389-0502 長野県東御市鞍掛846-1

事業内容：・新品農業機械販売・中古農業機械販売・農業機械修理・農業機械再生・コイン精米機運営・インターネット事業（コンサルティング、マーケティング支援、プラットフォーム・ECショップ運営）・メディア運営事業

ウェブサイト：<https://www.karasawanouki.co.jp/>

【本件の問合せ先】

株式会社唐沢農機サービス 担当：山本

電話：0268-62-5262 メールアドレス：info@karasawanouki.co.jp